超音波キャビテーションを『見える化』

滅菌保証ガイドライン2021:超音波発振状態の確認方法に準拠







NCC 003V 002

超音波ビューア NCC-UUSV-002のメリット



| 品名 | 超音波ビューア |
|----|--------------|
| 品番 | NCC-UUSV-002 |
| 容器 | ガラス製 |

洗浄槽に先端を浸けるだけ!! 超音波の発生不良管理ツールとして使用可能

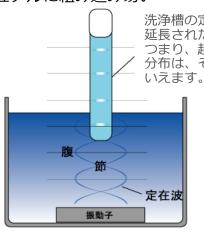
超音波を水中に照射すると、液面で全反射し、入波と反射波が重なり合い"定在波"と呼ばれる音圧の強弱が生じます。(物理現象)

定在波は、音圧の節(極小)と腹(極大)が交互に現れます。ここに特殊なパウダーを入れると、音圧の節(極小)の位置にパウダーが集まり、 定在波を瞬間的に目視で確認することができます。

超音波ビューア特長

- ① 超音波の定在波分布が目視できます。
- ② 超音波の強い部分、弱い部分が一目でわかります。
- ③ 超音波が作動しているか、チェック・管理することができます。
- ④ ガラス製なので様々な溶液の中に入れることができます。

シンプルな原理により超音波の不良判断が早く行える事により業務 マニュアルに組み込み易い



洗浄槽の定在波が、ガラス容器に伝わって液面が 延長された状態になります。

つまり、超音波ビューアで可視化された定在波の 分布は、その下の槽内と同じ状態だということが





NCC株式会社 FIクリーン事業部

〒570-0032大阪府守口市菊水通4-1-3 www.ncc-medical.com

TEL 06-6780-4688